リッチ・アンド・ストレンジ（1931）

RICH AND STRANGE
EAST OF SHANGHAI ［米］

メディア 映画
ジャンル コメディ　ロマンス
製作国 イギリス
色彩 B&W
時間 92分
公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

ヒッチコックの初期トーキーの未公開作だが、「金あり怪事件あり」の飯島正氏の訳題やフィルム・センター上映時の「おかしな成金夫婦」の邦題でも知られている、ロマンチック・コメディの快作。そろそろ冷えかけてきた若い夫婦が突如転がり込んだ大金を使いあぐねて、世界一周の旅を企画。行く先々で様々な経験をするが、中国では乗った船の難破にも遭う。海上に漂っている所をジャンクに拾われ、助かったのは彼らと船に飼われていた黒猫一匹だけと知ると、胃の縮む思いだが、やがて中国人たちが出す料理に舌鼓を打ってホクホク顔。こんなおいしいお肉いったい何かしら？――オチは当然予想通り、猫好きには切ないものなのだが、これをちゃんとご丁寧に視覚的にみせてくれる手管に脱帽だ。時に反りが合わなくもなるが、それこそ猫のように終始戯れていた感じの二人を演じるケンドールとバリーも可愛げいっぱいで、ヒッチ自身お気に入りの作品でもある。

【クレジット】

監督	アルフレッド・ヒッチコック	Alfred Hitchcock
原作	デイル・コリンズ	Dale Collins
脚色	アルマ・レヴィル	Alma Reville
	アルフレッド・ヒッチコック	Alfred Hitchcock
	ヴァル・ヴァレンタイン	Val Valentine
撮影	ジャック・Ｅ・コックス	Jack E. Cox
	チャールズ・マーティン［撮影］	Charles Martin
音楽	ハル・ドルフ	Hal Dolphe
出演	ヘンリー・ケンドール	Henry Kendall
	ジョーン・バリー	Joan Barry
	ベティ・アマン	Betty Amann
	パーシー・マーモント	Percy Marmont

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.